

第 84 回大分県発明くふう展
作 品 説 明 書

記入不要

【作品名】

サイフォンの原理を使ったモーターなしの給水器

【作品の大きさ】 縦 (36) cm 横 (30) cm 高さ (70) cm

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦労した点など)

きっかけ

私は、給水器を2年生の時にも作った事がありました。ですが、しぱいしました。原因は、たおれたり、水にぬれた事で、その後サイフォンの原理について知り、すとやってみたかったので、この給水器を作る事にしました。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

サイフォンの原理とは?

サイフォンの原理は、水に満たされた管を高し戸にある水位より管が低い位置にある時にながれる原理です。なぜながれるのかは、水面が空気でおす力や管の重さが関係しているそうです。

(漂流兄弟～理科の知識で大脱出!?～13話より)

使い方

① ペットボトルに水と管を入れ、管に水を通す。

(管に水を通す時は、注射器を使うとやりやすい。)

② コップをむかし、細い管は、緑のグリップを上に出して水を出す。太い管は、一方コック(金属)を上か下にして出す。

③ 止める時は、コップをむかしたまま、細い管は、緑のグリップを下にして水を止める。

太い管は、一方コックを横にする。

～出ない時は～

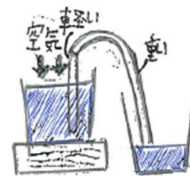
②の事をしているか、管が水で満たされているかなど、2の事にさからっていないかかくにんしてください。

活用法

これは、えいせいときく問題、ないとはかぎらないので、花の水やりや、さいがい時の手洗いに使えると思いました。

感想

給水器を作る時、ぶ事いせいこうするかいはいでしたが、せううしてうれいです。



◆作品制作者◆

学校名

明星小学校(3 年)

氏 名

今木由希乃

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送、FAXにて提出ください。

※ 植物・動物・食品・水等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。

※ 個人(一般の部)の方は、氏名のみご記入ください。